

外形寸法図

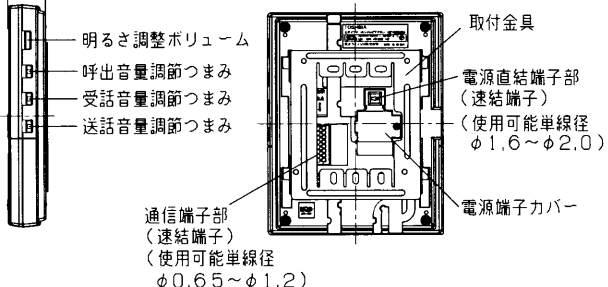
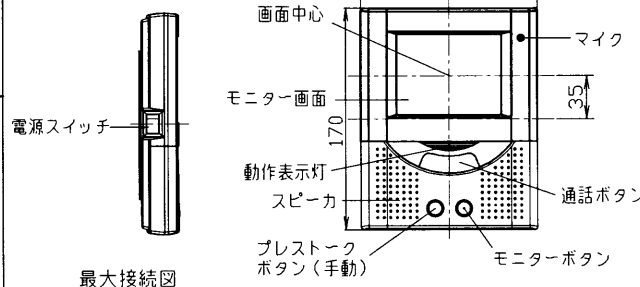
親機 (HTV8002M)

左側面

正面

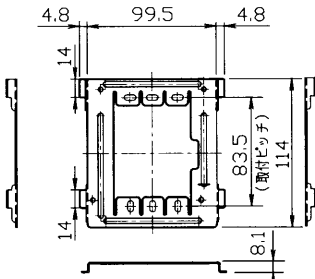
右側面

裏面



最大接続図

取付金具 (t1.2)



1 個用スイッチボックスに取付けた状態において、親機きょう体の上下、左右のセンターがスイッチボックスのセンターと一致します。

仕様

1. 通話方式 自動交互通話/手動交互通話 (プレストック) 選択式
  2. 電源 AC100V 50/60Hz (電源直結式)
  3. 消費電力 10W (待機時: 1W)
  4. 呼出信号 呼出: 電子チャイム音 (ビープ2回) ※呼出音量調節: 3段切替式  
警報: 電子警報音 (「ビープ・ビープ」の連続) ※音量調節なし (E1, E2の接点入力に連動して鳴動。接点入力の復帰により停止)
  5. 配線 親機 - 子機間: 2線無極性  
親機 - 増設親機: 2線有極性  
親機 - 呼出増設用スピーカ間: 2線無極性  
親機又は増設親機 - 警報器間: TKRG/TCRGシリーズ (2線有極性)  
TKRH/TCRHシリーズ (2線無極性)  
TKRJ-10S/TCRJ-10S (2線無極性)
- ※親機と子機、親機と増設親機 (HTV8002M: 別売) 間の配線は、ポリエチレン絶縁ビニール被覆の平行2芯ケーブルをご使用ください。  
[推奨電線: FA (富士電線) AE (伸興電線) など]  
・3芯などの奇数ケーブル、同軸ケーブル、シールド線は使用できません。  
・配線を途中で分岐したり、種類の異なる線種と接続したり、1本ずつはらしたりしないでください。動作不良の原因になります。  
・2芯ケーブル以外で遊び線がある場合は、使用線などに接続しない様に処理を行い、開放状態でご使用ください。  
但し、この処理を行っても、映像などに影響が出る場合は、2芯ケーブルに入れ替えを行ってください。

6. 通達距離 (最大)

下表の線種、距離以外で使用されると動作不良の原因になります。

| 線種             | 単芯線: 線径φ(mm) | 0.65 | 0.9 | 1.2 |
|----------------|--------------|------|-----|-----|
| 親機~子機          | トータル距離 (m)   | 50   | 100 | 120 |
| 親機~増設親機間       |              |      |     |     |
| 親機~呼出増設用スピーカ   | 距離 (m)       | 150  | 300 | 600 |
| 増設親機~呼出増設用スピーカ |              |      |     |     |

7. 使用温度範囲 0℃~+40℃
8. 設置場所 屋内専用 (壁掛形)
9. 外観色調 ホワイト
10. 外観材質 ABS系樹脂
11. 画面 3.5インチ TFT LCD  
映像タイマー: 呼出 約30秒、モニター 約60秒、通話 約3分
12. 寸法 幅135×縦170×奥行29 (mm)
14. 質量 約450g (金具含)
15. 組み合わせで使用できる機器  
増設親機: HTV8002Mまたは、HTV8000M (1台のみ)  
※室内間の呼出・通話不可  
呼出増設用スピーカ: HJS1002 (WW) ※親機・増設親機に各1台  
: TFS-803 ※親機・増設親機に各3台  
(親機1台に対しHJS1002 (WW) と TFS-803は組合せ使用はできません)  
住宅用火災警報器: 10台まで接続可能  
TKRG/TCRG/TKRH/TCRHシリーズ  
または、TKRJ-10S/TCRJ-10S  
その他、カタログ等で本商品と組み合わせで使用できることを明記している機器

注記

- 注1: 親機と増設親機間の呼出・通話はできません。  
(子機からの呼出、通話対応のみとなります。)
- 注2: TKRG/TCRGシリーズを接続する場合は、別売の移相コネクタ:TFS-802が必要です。  
移相接続出力側に極性がある場合、E1 (+)、E2 (-) の極性に合わせて接続してください。(最大10台まで接続可能)
- 注3: 住宅用火災警報器が作動した際、警報音(ビープ・ビープ・連続)は親機・増設親機・子機・呼出増設用スピーカから鳴ります。
- 注4: TFS-803の1番2番端子のみ接続する為、火災警報LEDは点灯しません。(警報時: フラッシュ点滅と警報音のみ)  
※TFS-803にはAC100V電源が必要です。
- 注5: HTV8002Mを増設親機としてご使用される場合は、同梱の抵抗器を終端抵抗として、増設親機側のM1/M2端子間に接続し、ご使用ください。

16. 構成 親機: HTV8002M (金具含) ..... 1台  
取扱説明書 (保証書付) ..... 1部  
取扱説明書 (安全上のご注意) ..... 1部  
小ネジ (M4×30) ..... 2本  
タッピンネジ (φ4×20) ..... 2本  
増設親機設定用終端抵抗器 ..... 1本  
個装: (段ボール梱包) ..... 1セット  
外装: (段ボール梱包) ..... 個装10個装
17. 包装

|                                                               |               |                                               |               |                |
|---------------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------|---------------|----------------|
| 承認 APPROVED BY                                                | 担当 CHARGED BY | 名 称 TITLE<br>東芝ハンズフリーカラーテレビドアホン 親機<br>(電源直結式) |               |                |
| 森本                                                            | 桑原            | 形 名 MODEL NO.<br>HTV8002M-1 (1/2)             |               |                |
| TOSHIBA<br>東芝ライテック株式会社<br>TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP. |               | 図面番号 DRAWING NO.<br>AA2009-00102-01           |               |                |
|                                                               |               | 第三角法<br>3RD ANGLE PROJECTION                  | 尺度 SCALE<br>X | 単位 UNITS<br>mm |
|                                                               |               |                                               |               |                |

A

B

C

D

E

F

| 施工上のご注意 |                                                                                              |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⚠ 警告    | ・ <風呂場の中や、洗濯機の近くなど> 湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。火災、感電の原因となりますことがあります。                             |
|         | ・ <調理台や加湿器の近くなど> 油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。火災、感電の原因となりますことがあります。                             |
|         | ・ 塵、ほこり、金属粉、<硫化水素ガスなど> 有害ガスが存在する場所には設置しないでください。火災、感電の原因となりますことがあります。                         |
|         | ・ 水や薬品などかかるおそれのある場所に設置しないでください。火災、感電の原因となりますことがあります。                                         |
|         | ・ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。火災、感電の原因となります。重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードは破損します。        |
|         | ・ 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被膜が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。                                        |
|         | ・ 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。                    |
|         | ・ 濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。                                                 |
|         | ・ 既設配線を使用する場合は、その線に電圧がかかってないことを確認してください。火災、感電の原因となることがあります。                                  |
|         | ・ 移動させるときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、<通信線など> 外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき火災、感電の原因となることがあります。 |
|         | ・ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。                                                   |
|         | ・ 本体の電源端子を指定された機器以外の電源の中継に使用しないでください。火災、漏電、感電の原因となります。                                       |
|         | ・ 指定された線材を用いて配線を実施してください。指定以外の線材で工事を行うと火災の原因となります。                                           |
|         | ・ 防水性の性能表示のない機器は、雨水がかかる場所に設置しないでください。感電、漏電の原因となります。                                          |
|         | ・ 電源を入れたまま工事をしないでください。感電の原因となります。                                                            |
| 使用上のご注意 |                                                                                              |
| ⚠ 警告    | ・ 機器を操作する場合、濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。                                                      |
|         | ・ 機器の上に水の入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。                               |
|         | ・ 機器に設けられた通気孔をふさがないでください。火災の原因となります。                                                         |
|         | ・ 本体の通気孔から金属類や燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災、感電の原因となります。                                           |
|         | ・ 機器で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と、古い電池を混ぜての使用はしないでください。乾電池の破裂液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。   |

A

B

C

D

E

F

| 使用上のご注意 |                                                                                                                                                                     |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⚠ 警告    | ・ 電池を機器に挿入する場合、極性表示<プラスとマイナスの向き>に注意し、表示通りに入れてください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。                                                                                 |
|         | ・ 機器のく裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。                                                                                                                          |
|         | ・ 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災、感電の原因となります。                                                                                                                 |
|         | ・ 機器を改造しないでください。火災、感電の原因となります。                                                                                                                                      |
|         | ・ 送受器を耳に当てているときは、フックボタンを押さないでください。呼出音で耳をいためる原因となります。                                                                                                                |
| 異常時のご注意 |                                                                                                                                                                     |
| ⚠ 警告    | ・ 電源コードが痛んだら、(芯線の露出、断線等) <販売店等>に交換をご依頼ください。火災、感電の原因となります。                                                                                                           |
|         | ・ 通話ができない、画像が映らない、呼出ができない、変な音がするなど、機器の動作に異常が起きたら、すぐに差し込みプラグをコンセントから抜くか、差し込みプラグがない場合はブレーカを切るか、乾電池をとりはずしてから<販売店等>に修理をご依頼ください。故障した状態でそのまま電源を入れておくと、火災、感電の原因となります。      |
|         | ・ 万一内部に水などが入った場合は、まず差し込みプラグをコンセントから抜くか、差し込みプラグがない場合はブレーカを切るか、乾電池をとりはずしてから<販売店等>にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。                                                    |
|         | ・ 万一、異物が入った場合は、まず差し込みプラグをコンセントから抜くか、差し込みプラグがない場合はブレーカを切るか、乾電池をとりはずしてから<販売店等>にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。                                                       |
|         | ・ 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに差し込みプラグをコンセントから抜くか、差し込みプラグがない場合はブレーカを切るか、乾電池をとりはずしてから、煙が出なくなるのを確認して<販売店等>に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。 |
|         | ・ 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、まず差し込みプラグをコンセントから抜くか、差し込みプラグがない場合はブレーカを切るか、乾電池をとりはずしてから<販売店等>にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。                                        |
| 保管時のご注意 |                                                                                                                                                                     |
| ⚠ 警告    | ・ 直射日光を避け、雨水等のかからない乾燥した、ほこりが少なく、高温とならない場所に保管してください。機器の劣化により、火災、感電の原因となります。                                                                                          |
| 廃棄時のご注意 |                                                                                                                                                                     |
| ⚠ 警告    | ・ 使用済みの電池は、火中に投じないでください。爆発して火災、やけどの原因になります。                                                                                                                         |

|                                                               |               |                                              |               |                |
|---------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------|---------------|----------------|
| 承認 APPROVED BY                                                | 担当 CHARGED BY | 名 称 TITLE<br>東芝ハンスフリーカラーテレビドアホン親機<br>(電源直結式) |               |                |
| 森本                                                            | 桑原            | 形 名 MODEL NO.<br>HTV8002M-1 (2/2)            |               |                |
| TOSHIBA<br>東芝ライテック株式会社<br>TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP. |               | 図面番号 DRAWING NO.<br>AA2009-00102-01          |               |                |
|                                                               |               | 第三角法<br>3RD ANGLE PROJECTION                 | 尺度 SCALE<br>X | 単位 UNITS<br>mm |